

受付番号	1	受付月日	令和6年11月14日 午前11時 2分
------	---	------	------------------------

東郷町議会議長 加 藤 宏 明 殿

東郷町議会議員

会派名 公明党

議席番号

4 番 氏 名 高 木 佳 子

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 自治会のデジタル化で、負担軽減と加入促進について	近年、少子高齢化の急速な進行を背景として地域課題が複雑化するなか、高齢者や子どもの見守り、防犯・防災といった観点からも、区・自治会の重要性はますます高まっている。 一方、地域の支え合いの基盤となる区・自治会は、住民の加入率の低下や役員のなり手不足などの課題に直面している。本町においても同様に高齢化や若者世代の自治会離れ等、自治会加入率が低下している。地域コミュニティは、私たちの生活には欠かせないものであると考えることから、現状の課題解決に向けた取組が必要であると思う。 (1) 区・自治会の加入状況について ア 令和6年の自治会加入世帯と加入率を伺う。 イ 過去3年の自治会加入世帯と加入率を伺う。 (2) 自治会のデジタル化、電子回覧板（地域交流アプリ）の導入について ア 自治会のデジタル化についての見解を伺う。 イ 自治会のデジタル化を推進するうえで喫緊の課題は何であると考えてるか。 ウ 現在、紙の回覧板を使用して町からの情報発信（紙ベース）は、年間どのくらいの枚数と回数か。 エ 電子回覧板は地域に周知するために有効なツールであると思うがいかがか。 オ 町として、区や自治会の電子回覧板（地域交流アプリ）の導入について情報提供をしていく考えは。	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
2 難聴で困らないための環境整備について	高齢化の進展に伴い、加齢性難聴の方も年々増加している。耳が聞こえづらい高齢者等と窓口でのコミュニケーションを円滑にするため、軟骨伝導イヤホンを導入している自治体が少しずつ増えている。庁舎等の窓口への設置など今後の取組について伺う。 (1) 「聞こえ」でお困りの町民への窓口対応について伺う。 ア 難聴の方の窓口対応の際、苦慮していることについて伺う。 イ 庁舎窓口において、耳が聞こえづらい方に対するこれまでの対応について伺う。 ウ 軟骨伝導イヤホンを窓口に設置する考えはあるか伺う。	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。